

# BULK CHEMICALS

株式会社バルクケミカルズ・ジャパン

2012年5月31日作成

整理番号 K678D-001

## 製品データ情報

### バルクコンディショナーBK678D

(スプレー および 浸漬 適用)

#### A. 特長

バルクコンディショナーBK678Dは酸性ベースの金属表面洗浄剤であり酸化物除去剤です。この製品はアルミニウム表面をコーティング剤が求める均質な面に調整します。

#### B. 使用方法概要

##### 1) 薬品濃度

処理槽のサイズに従い、下記に示す濃度の範囲で、要求性能によって水を加えながら濃度を決定してください。

##### 設定例

処理槽容量 1000Lの場合

バルクコンディショナーBK678Dを 1.5～4.5L

処理槽を水によって満たしてからよりよい性能の製品ができるまで、当社製品を投入し、かき混ぜながら濃度を調整します

注意) 稀釈範囲はお客さまの製品のニーズと性能に基づき調整します。

##### 2) コントロールポイント (標準の作業状態)

pH : 3.0 ~ 4.5

温度 : 常温

スプレー選択時の処理時間 : 30秒～2分

#### C. 処理工程

No.1工程 - 脱脂

No.4 - 水洗

No.2工程 - 水洗

No.5 - 化成被膜

No.3工程 - 表面調整 (バルクコンディショナーBK678D)

# BULK CHEMICALS

株式会社バルクケミカルズ・ジャパン

## D. 処理浴のメンテナンス

十分に調整されたpHメーターを使用して処理液のpHを測定します。補給は少量ずつ行い、pH値を3.5~4.5の範囲内に保ちます。

## E. 運用上の注意

- 1) ここに説明している建浴方法および補給方法は、ほとんどの設備に対応する標準的なものです。しかしながら、特別な条件によって処理する必要がある場合は、これとは異なる方法の適用も考えられます。その際は当社技術スタッフにご相談ください。
- 2) バルクコンディショナーBK678Dの処理液の温度は、実用的な温度範囲内であれば、処理にかかる事ができる時間にもよりますが、より低温度が望まれます

## F. 装置の注意

- 1) バルクコンディショナーBK678Dの表面調整工程のための装置はステンレス製または耐酸性である必要があります。
- 2) 加熱は一般には必要ありません。しかし、特別な気象事情によって加温が必要な場合は、指定された温度まで処理液を熱するために蒸気プレートコイル、槽外加熱（より均一な温度分布が得られます。）もしくはその他の熱源を準備してください。
- 3) ステンレス製ハンガーのご使用をお奨めいたします。

注意) 特有の処理ラインに対応する、詳細の処理仕様書は当社から提供いたします。